令和7年度

政策3　未来につながる魅力的なまちづくり

県道妻沼小島太田線（福沢町工区）歩道整備事業

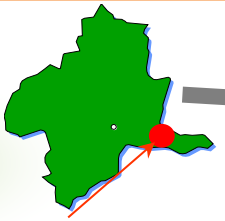
よくわかる公共事業

事業継続中

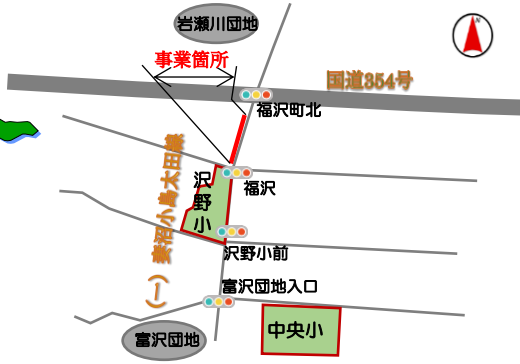
どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道を整備します



事業位置
太田市



地元の声

・朝の通勤時間帯に歩行者が多く危険であるため、歩道を整備してほしい。（地元住民）
・児童が安全に歩けるように歩道を整備してほしい。（学校関係者）

事業の概要

■ 事業箇所：太田市福沢町
■ 事業内容：歩道整備　延長170m、歩道幅員2.5m
■ 事業期間：令和6年度～

■ 現在の交通量：11,220台/日（自動車）（R3年度）
35人/12時間（歩行者）
197台/12時間（自転車）

事業前

◆沢野小学校北側エリアにおいては、西側の歩道が未整備のため通学児童が危険な状態となっています。

事業前の状況

事業後

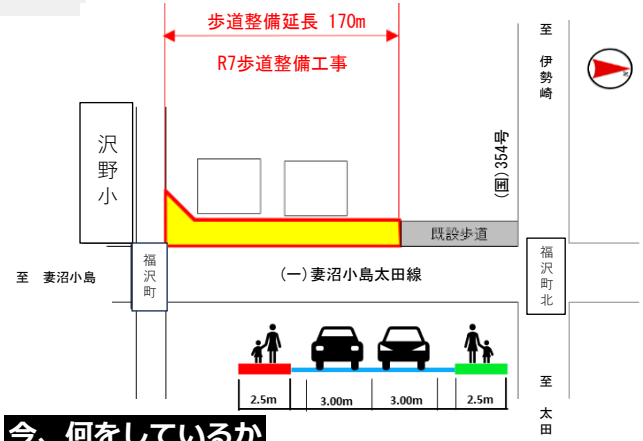
◆歩道が設置されることにより、安全に通行できるようになります。

事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
幅員2m以上歩道の整備率	15%

実施後（目標）
100%

事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は、歩道整備工事を実施します。

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――――――――――――――――――――――――● 事業完了